

## 各市町における伊勢志摩サミットを契機とした取組等

市町名	実施時期	イベント名称等	内容	実施場所等	実施者等
津市	平成29年3月	英語版サイトの開設	津市の観光情報を発信する津市観光協会ホームページ英語版サイトの開設。	—	津市観光協会
	平成29年6月	サミット給食のメニューを取り入れた給食の実施	子どもたちに外国の食文化や世界について関心を持ってもらうとともに、あらためて日本の食文化を理解する機会とするためにサミット給食のメニューを取り入れた給食を実施した。	市内小中学校	市
	平成30年1月	サミット給食のメニューを取り入れた給食の実施	子どもたちに外国の食文化や世界について関心を持ってもらうとともに、あらためて日本の食文化を理解する機会とするためにサミット給食のメニューを取り入れた給食を実施する予定。	市内小中学校	市
	—	歓迎装飾	伊勢志摩サミットの開催に合わせて、立町商店街入り口に設置した「伊勢志摩サミット歓迎」の大型看板を、「ありがとう」と変更して引き続き掲示し、サミットの開催をPRした。	市内	市、商店街
	—	観光周遊コースづくり	伊勢志摩サミット後のさらなる観光客の誘客への取組として、点在する観光資源を結び付けた観光周遊コースや体験型観光コースを設定。	—	市
四日市市	平成28年3月1日～	四日市市公衆無線LANサービス「YOKKAICHI FREE Wi-Fi」	サミット開催を契機に、現代の宿場町として来街者の利便性を確保するため、中心市街地において無料で利用できる公衆無線LAN (Wi-Fi) サービスを提供した。	近鉄四日市駅周辺	市
伊勢市	平成28年9月～	ふるさと応援寄附推進事業	伊勢志摩サミット開催の知名度を活かし、ふるさと応援寄附金の返礼品をバージョンアップした。	—	市
	平成28年12月～平成29年6月末	外国人観光客実態調査	観光案内所、宿泊施設で留置式のアンケート調査を実施することにより、伊勢を訪れた外国人観光客の実態の把握に努めた。	市内	市
	平成29年2月～3月	外国人短期留学生招聘及び情報発信事業	皇學館大学と連携して欧米系の大学から短期留学生を招聘し、伊勢への理解を深めるプログラムを通じて、参加留学生に伊勢の情報をSNSで発信してもらった。平成29年度も実施予定。	市内	市
	平成29年3月	多言語表記誘導看板設置	市内観光案内所等周辺に英語及びピクトグラムを併記した誘導看板を設置した。	市内	市
	平成28年度	東京長期滞在外国人観光客向けマップ作成	首都圏から伊勢へのアクセスや伊勢の見所を記載した英語マップを作成し、都内案内所やゲストハウス等に設置。 ※平成27年度には関西圏で実施。	—	市
平成28年度	NHK国際放送テレビ番組の放送	伊勢市の魅力や生活文化を世界に向けて発信する国際放送テレビ番組を制作・放送し、番組の二次利用として伊勢市のPRに活用するプロモーション映像を編集制作した。	—	市	

伊勢市	平成28年度	サミット記念ベンチ	伊勢志摩サミットを記念し、報道陣の取材拠点となった国際メディアセンターの仮施設設木材を再利用したベンチを160基作製し、全小中学校や駅前広場、公共施設など67箇所に設置。	市内	市
	平成28年度	サミットが伊勢の観光に及ぼした影響の分析・把握	継続して実施している観光客実態調査の結果を分析し、サミットが伊勢の観光に及ぼした影響を把握した。	—	市
	平成28年度	観光案内所の機能強化	観光案内所に外国語対応可能な人材を27年度から継続して2名増員した。また市内5箇所の観光案内所のうち、認定を受けていなかった「宇治浦田」、「二見浦」の2箇所がJNTO（日本政府観光局）外国人観光案内所認定の申請を行い許可された。	市内	市
	平成28年度	多言語まちあるきマップの作成	外宮周辺、内宮周辺、二見周辺の3地域について、英語表記のまちあるきマップの作成をした。	市内	市
	平成29年4月20日～21日	サウスカリフォルニア大学伊勢PR事業	外務省がロサンゼルス等に開設する事業拠点「ジャパン・ハウス」（JH）を活用した伊勢のPRの実施に向けた取組として、4月20日、21日にロサンゼルスのサウスカリフォルニア大学にて、神宮と自然環境のドキュメンタリー映画「うみやまあひだ」の上映や講演会を実施。	ロサンゼルス	市
	平成29年4月～5月	モニターツアーの実施	外国人モニターによるモニターツアーを実施し、外国人視点により伊勢の魅力や要改善点について調査を行い、その調査に基づき、ワークショップで地域の観光事業者等と共に伊勢のまちについて考え、今後のインバウンド施策、取り組みの材料とする。	市内	市
	平成29年5月	ポスト・サミット給食の実施	子どもたちが、外国の食文化や世界について関心を持つとともに、サミットが開催された記憶を残すため、サミットに参加した国にちなんだ料理を学校給食で提供した。	市内小中学校	市
	平成29年6月	関連展示～サミット関連本の展示	図書館所蔵のサミット関連、参加国関連の図書の展示コーナーを設けた。	小俣図書館	市
	平成29年6月4日	国際交流情報発信事業	市民が郷土への愛着や誇りを高め、さらなる地域の魅力向上のための活動を促すためサミット開催後1年の節目に、ポストサミットの取組として講演会「外交官が語る～伊勢志摩サミット『食のおもてなし』の舞台裏～」を開催した。会場内では、サミットで使用された市内産農産物及び水産物やお菓子・飲料の展示を行った。	市内	市
	平成29年度	エンジョイイングリッシュ事業	小学校においては、次期学習指導要領でも求められている、外国語によるコミュニケーション能力の素地や基礎を養うために、ALTとの交流を楽しむことができる活動を行う。 ・小学生ちょこっと英語体験（8月） ・中学生スピーチコンテスト（8月3日） ・小学校外国語活動研究指定（明野小） ・英語検定チャレンジ補助金（6・10・1月）	市内	市

伊勢市	水産物の漁獲時期	伊勢志摩サミット 使用食材移動販売 車販売	伊勢市内外8箇所で行っている水産物 移動販売車にて、伊勢志摩サミット 使用食材としてPRし販売する。	伊勢市他	伊勢湾漁業 協同組合
松阪市	平成29年5月19日～ 30日	ベトナム・ホイアン 市との交流パネル 展	松阪市とベトナム・ホイアン市との 交流に係る写真パネル等の展示を行 い、市民にも国際交流を広く周知す る機会とした。	市役所1階ロ ビー	市
桑名市	平成28年10月～ (毎月1回)	ポスト・サミット 給食	サミット参加国の特色のある料理を 学校給食で紹介し、子どもたちに外 国の食文化や世界について関心を 持ってもらう。	市内小中学 校	市
	平成28年10月5日	台湾高雄市教育旅 行視察団が桑名を 視察	ジュニア・サミット開催を契機とし て、三重県の協力の下、台湾の主要 都市である高雄市の教育関係者が、 台湾と日本の子どもたちの交流を進 められるよう桑名市を訪れた。ジュ ニア・サミットの視察先であった、 はまぐりプラザやNTN(株)などを視察 した。	市内	市
	平成29年1月28日	ポストジュニア・ サミットinくわな 2017	ポストジュニア・サミット事業とし て、桑名市内外の中高生、三重大学 生、三重大学留学生など60人の学生 が、六華苑に集まり、国際交流を 行った。着物の着付け体験や桑名の 歴史案内人の会の説明による六華苑 の見学などをした後、「桑名市の活 性化・国際化」、「六華苑の観光資 源としての魅力発信・活用」の2つを テーマにワークショップを行い、ま とめた意見を市長に提言書として提 出した。	市内	市
	平成29年4月22日	ジュニア・サミッ ト1周年記念シンポ ジウム「桑名の国 際化について考え る」	ジュニア・サミット開催1周年を記念 して、今後も継続的に世界に目を向 けてもらう機会を設けるため、シン ポジウムを開催。ジュニア・サミッ トに参加した高校生の上堀内陸王さ ん、ジュニア・サミットで通訳ボラ ンティアをした笠原実桜さん、東南 アジア青年の船に参加した小林真理 さんをパネリストに迎え、市長と桑 名の国際化について議論した。	市内	市
	平成29年5月30日～ 平成29年6月2日	台湾高雄市からの 教育旅行受け入れ	台湾高雄市の福山小学校から38人の 小学生が桑名市を訪れ、立教小学 校・精義小学校・城東小学校の児童 と「桑名の千羽鶴」の体験をした り、給食をいっしょに食べたりして 交流した。また、津田学園小学校で は浴衣を着て日本舞踊をしたり、児 童宅で二泊のホームステイを行っ たりした。	市内	市
	平成29年8月21日	日米学生会議に伴 う六華苑での交流 会	日米学生会議に参加した大学生と桑 名市内の中学生・高校生総勢約100人 が六華苑で交流を行った。中学生と 高校生が英語を使って六華苑を案内 したり、桑名の千羽鶴の折り鶴体験 を行ったりして交流を深めた。	市内	(一財) 国 際教育振興 会、市
	平成28年9月から開 始し、平成29年も 継続実施	国際観光まちづく り推進事業(産業 観光)	ジュニア・サミットを契機にインバ ウンド事業を推進する中で、海外の 企業経営者等に市内企業の工場等 の視察等を通じて、滞在時間を延伸さ せ、市内での宿泊、飲食、買い物等 の消費喚起に繋げる。	市内	桑名市産業 観光まちづ くり協議会 (市と民間 企業共同)

桑名市	平成30年4月17日～4月21日	ICEP-IAAC2018 (国際実装技術コンファレンス)	ポストジュニア・サミット事業として、三重県の協力の下、誘致活動を実施する中で、本市で初めてMICE開催が決定した。	市内	ICEP事務局 (MICE主催者)
鈴鹿市	平成29年5月24日～30日	国際理解・多文化共生パネル展	国際親善、国際交流及び多文化共生に関する取組みを、パネル展を通じて市民に紹介する。	市役所市民ギャラリー	市
名張市	平成29年5月18日、25日	みえ国際ウィーク伊勢志摩サミット給食	子どもたちが外国の食文化や世界について興味や関心を持ち、さまざまな食文化の理解をとおして、あらためて日本の食文化を理解する機会とする。	市内小学校	市
亀山市	平成29年5月30日、31日	デリバリー給食におけるサミット国メニューの提供	サミット参加国 (アメリカ・イギリス) の料理を献立に組み込んだデリバリー給食を提供、各国の料理文化を楽しんだ。	市内2中学校	市
鳥羽市	平成28年10月26日	温泉まちづくりサミットin鳥羽温泉郷	国内温泉地が集結し定期的に開催されている温泉まちづくり研究会が鳥羽市で行われ、温泉地で国際的なMICEを開催することに関する研究発表及びディスカッションが行われた。	グランドエクスツブ鳥羽、海の博物館	温泉まちづくり研究会 (事務局: (公財) 日本交通公社)
	平成28年12月23日～平成29年5月7日	「サミットの舞台鳥羽」伊勢志摩サミットパネル展	伊勢志摩サミット及び関連行事に係る写真パネルを展示するとともに、配偶者プログラムウェルカムボード (実物) を利用した記念撮影スポットを設置した。	鳥羽一番街ほか	伊勢志摩サミット鳥羽おもてなし会議
	平成29年4月29日	美食王国みえを味わう～三重と旬房の食結び～	東京のホテルでサミット前に開催した伊勢志摩厳選食材フェアが好評だったことから、ホテル側より再度声がかかり、伊勢えび、アワビ、鮮魚、海藻類等をはじめとする食材と伊勢志摩地域の魅力を発信することができた。	グランドハイアット東京	グランドハイアット東京 (協力: 鳥羽市)
	平成29年6月から年5回	人材育成講座「地球塾」	「御木本幸吉」をはじめとした鳥羽の偉人や歴史・文化を学び、未来を考え、その魅力を伝えていく人材育成講座。新たな取り組みとして、第16期となる今回から、「目からウロコ! 英会話講座」を開催し、国内外で活躍する人材育成を行っている。	ミキモト真珠島ほか	市
	平成29年7月5日～7月7日	ディスティネーションアカデミーwithトリップアドバイザー (国際会議の開催)	トリップアドバイザーのビッグデータを活用したトレンド分析など会議形式での「セッション」を行うと共に、現地で実際に本物を体験してもらう「観光資源体験」として海女漁の見学や海女小屋体験などが行われた。	鳥羽国際ホテル、海の博物館	トリップアドバイザー
	平成29年9月21日～24日	ツーリズムEXPOジャパン2017への参画	県、伊勢・志摩両市等と連携し参画する。本市においては海女文化と真珠を中心にPRする。	東京ビッグサイト	市
	平成29年10月3日	海の博物館市立化記念事業	サミットで伊勢志摩の海洋文化を発信する際に重要な役割を担った海の博物館が、10月より市立博物館となるにあたり、配偶者プログラムで実施された竹あかりによる空間づくりや食の魅力をPRするオープニングイベントを実施し、海の博物館の持つ魅力を発信する。	海の博物館	市
平成29年10月17日～19日	持続可能な国際観光年記念シンポジウム (国際会議の開催)	各種セッションやレセプションなど、当シンポジウムを通じて鳥羽をPRする予定である。	鳥羽国際ホテル、鳥羽マリンターミナル	観光庁	

	平成29年10月27日 ～28日	海女サミット 2017in鳥羽	伊勢志摩サミット関連事業において海女が広く発信され、注目を浴びたことから、これをさらなる好機と捉え、ユネスコ無形文化遺産登録を目指す他、海女が持つ魅力を幅広く発信することを目的として開催予定。	海の博物館 ほか	海女振興協 議会
	平成29年度	観光地域ブランド 確立支援事業	御食国文化と海女文化の活用や情報発信を行うとともに、海女漁の世界無形文化遺産登録に向け、海女をテーマとした芸術作品の製作・展示や景観演出によるPRを行う。	—	市
	平成29年度	インバウンド対策 事業(1)	平成28年度に引き続き、観光・宿泊事業者を対象に、スタッフの外国語研修やホームページの多言語化、Wi-Fi環境の整備などに対して支援を行う。	—	市
	平成29年度	インバウンド対策 事業(2)	NHK WORLDで、海女文化等を英語で紹介する30分番組を制作し、世界各国へ配信する。	—	市
	—	鳥羽への移住・定 住応援	自然環境や農水産物など、豊富な資源を有する地域性を発信し、都市部に住む移住希望者にとって魅力的なライフスタイルを実現できるまちであることを伝え、移住・定住促進につなげている。	東京・大阪 の移住相談 会ほか	市
	—	ファムトリップの 増加	サミット開催決定以降のファムトリップが堅調に推移している。ほとんどのエージェントファムが「海女」を主としたツアーの要請であるとのことであり、サミット直前に行われたプレスツアーやメディア晩餐会の効果もあると考える。	—	伊勢志摩鳥 羽インバウ ンド協議会
鳥羽市	—	サミット前に開発 助成したおみやげ 品の販売が好調	サミットを契機に鳥羽おもてなし会議の商品開発補助を受けて生まれた牡蠣のごま油漬け「オイルスター」は、H28年度以来鳥羽マルシェの人気商品となっている。	鳥羽マル シェで販売	あらしま新 鮮組
	—	サミット前に選定 した「新！おみや げセレクト」の商 品販売が好調	鳥羽展望台の「海女の真珠塩ロールケーキ」など、サミットを契機に鳥羽のお土産として鳥羽おもてなし会議により認定された商品が、その付加価値を武器に販売が好調。	鳥羽展望台 他	鳥羽展望台 他
	—	ミキモト真珠島	サミット公式行事の舞台として広く取り上げられたことに加え、かねてからの同島のインバウンド対策や高いホスピタリティにより、平成28年の同島の入込客数は前年比+6.5%と好調を維持しており、サミット後は特にMICEの誘致を積極的に行っている。	ミキモト真 珠島	ミキモト真 珠島
	—	鳥羽マルシェ	鳥羽おもてなし会議が開催した「海外メディア歓迎晩餐会」の会場として利用され、当地の農水産物を多くのメディアに取りあげてもらうことができた。その後の入込客数も堅調で、第一次産業従事者の所得向上につながっている。サミット後には、夏のギフトセットとして、「サミットセット」（伊勢志摩サミットで使用された関連食材のセット）の企画販売も行った。	鳥羽マル シェで販売	鳥羽マル シェ有限責 任事業組合
	—	あわび加工品の販 売好調	国崎であわびの加工品づくりをしている団体では、今夏のお中元等の引き合いが良く、サミットの影響が継続しているとの感想を持っている。	百貨店等	くざき鮫お べん企業組 合

鳥羽市	—	「海女もん」の販売好調	海女振興協議会では、海女の採捕物を「海女もん」として販売する仕組みを構築しており、海女の所得向上を目指している。サミット効果もあり、販売は好調。	鳥羽マルシェ、海の博物館 ほか	海女振興協議会
	—	海女小屋	ムスリムの受け入れを積極的に実施するなど外国人への対応にも力を入れており、利用客数の伸びに加え、外国人の利用割合が30%を超えた。	海女小屋はちまなかまど、相差かまど	兵吉屋、相差海女文化運営協議会
いなべ市	平成29年5月23日	「ツアー・オブ・ジャパン いなべステージ」観戦	いなべ市内で行われる自転車の国際大会である「ツアー・オブ・ジャパン いなべステージ」の観戦を行い、選手への応援を通じて、各国の選手の活躍する国際大会を体験した。	市内	市
志摩市	平成29年4月27日～6月5日	「伊勢志摩サミット開催1周年記念思い出を写真で振り返る！」	伊勢志摩サミット開催1周年を記念し、写真や市民が制作した品々を展示し、当時を振り返った。	絵かきの町・大王美術ギャラリー	絵かきの町・大王美術ギャラリー
	平成29年5月～	ご当地ナンバープレート導入の取り組み	伊勢志摩サミットを機に、「伊勢志摩」の名を継続的に情報発信し、地域振興・観光振興に役立てることを目的として、ご当地ナンバーの導入に向けた取り組みを進める。	—	伊勢市 鳥羽市 志摩市 玉城町 度会町 大紀町 南伊勢町 明和町
	平成29年5月22日～6月2日	志摩市国際交流協会 国際映画祭	みえ国際ウィーク2017の協賛事業として、志摩市国際交流協会による映画祭「上映作品：きみはいい子」を開催した。会場内では、伊勢志摩サミットの様子を振り返るため、写真展示やスライドでの紹介も併せて行った。	阿児アリーナ ベイホール	志摩市国際交流協会
	平成29年5月22日～6月2日	伊勢志摩サミット写真展	伊勢志摩サミット開催1周年を記念し、サミット開催決定時から開催当日までの市民の取組写真や公式記録写真等を展示した。	市役所1階 市民ギャラリー	市
	平成29年5月26日	伊勢志摩サミット開催記念モニュメント除幕式	伊勢志摩サミット開催を記念し制作したモニュメントの除幕式を執り行い、改めてサミット開催の地としてのPRを行った。	近鉄賢島駅前ロータリー内	市
	平成29年5月27日	「AMA-SAN」完成試写会＆海女文化トークセッション	ポルトガルの映画監督 クラウディア・ヴァレジャン氏が和具地区の海女に密着取材したドキュメンタリー映画「AMA-SAN」を上映し、海女文化に対する意識の向上や後継者育成について再認識する機会とした。上映後は、監督にも参加していただき、トークセッションを開催した。	市文化会館	市・海女振興協議会
	平成29年7月13日	賢島の魅力発信～パンフレット作り～	伊勢志摩サミットが行われた自分たちが住む地域の魅力に気づき、地域の人々の思いに触れることを通じて、世界に目を向け、地域を誇りに思うことができるよう、6年生の総合的な学習の時間を活用して、サミット開催の地である賢島の魅力を発信するためのパンフレット作成を行った。	賢島地内	市内小学校

志摩市	平成29年7月13日	感謝の気持ちをお花にこめて～フラワーアレンジメント～	伊勢志摩サミットが行われた自分たちが住む地域の魅力に気づき、地域の人々の思いに触れることを通して、世界に目を向け、地域を誇りに思うことができるよう、5年生の総合的な学習の時間を活用し、普段、お世話になっている家族に感謝の気持ちをこめて、伊勢志摩サミットをイメージしたフラワーアレンジメントの作品を制作した。	市内小学校	市内小学校
伊賀市	平成29年5月19日～6月4日	伊勢志摩サミット参加国の紹介	サミットの意味やサミット参加国の概要、文化等について、資料や写真等を多文化共生センターに展示し、市民が世界に興味を持ち、世界との関わり方について考えていただく機会を設けた。	市多文化共生センター	市
川越町	平成28年2月4日、3月10日、3月15日、3月22日、4月25日、5月26日、5月27日、平成29年5月2日、5月16日、5月23日	サミット給食の実施	子どもたちに外国の食文化や世界について関心を持ってもらうとともに、あらためて日本の食文化を理解する機会とするためにサミット給食を実施した。	町内小学校・幼稚園(2校・1園)	町
	平成29年6月6日～12日	国旗クイズ	G7をはじめとして、世界の国々に興味を持ってもらえるよう、川越町読書ファミリー週間に合わせて、小学校の図書館において、国旗クイズを実施した。	町内小学校(2校)	町
多気町	平成29年5月22日～26日	伊勢志摩サミット給食	サミット参加国の代表的な料理を学校給食で提供することにより当該国の食文化やサミットについて理解する学習の場とした。	町内小中学校	町
	平成29年6月19日、21日、7月10日	国際交流学習	G7各国の言語での挨拶や国旗などを教えたり遊びを実際にし、異文化の伝承を行った。	町内保育園	町
明和町	平成29年3月	平安装束体験とファッションショー	サミット開催を契機として、海外からの観光客も参加できる平安装束の試着体験やファッションショーを実施した。	さいくう平安の杜周辺	町
度会町	平成29年5月26日	サミット給食の実施	子どもたちに外国の食文化について関心を持ってもらうため、サミット給食を実施した。	町内小中学校	町
南伊勢町	平成29年5月16日、19日	サミット給食の実施	伊勢志摩サミット開催から、丸一年が経過したみえ国際ウィークの期間中に、外国の食文化や世界について興味を持たせることで、グローバルな人材の育成、活躍につなげるため、昨年度実施したサミット給食を本年度も実施した。また、期間中に地産地消として地元食材を取り入れることで、改めてふるさと南伊勢の良さを理解する機会とした。	町内小中学校	町
御浜町	平成29年5月24日、26日	サミット給食の実施	参加国の特色ある料理を学校給食で実施することにより、子どもたちが外国の食文化や世界について興味や関心を持つ機会を提供するとともに、サミットについて理解できるようサミット給食を実施した。	町内中学校	町

(公社) 伊勢志摩 観光コン ベンショ ン機構  ※会長市 である鳥 羽市によ り集約	平成28年以降	フィルムコミ ッション事業	伊勢志摩サミットを契機とした情報番組やバラエティ番組など多くの撮影があり、それらを支援することによりイメージや知名度の向上、誘客の増加の一助となった。	—	伊勢志摩観 光コンベン ション機構 (伊勢志摩 フィルムコ ミッショ ン)
	平成28年度～平成 29年度	学生団体旅行ガイ ドブック「サミッ ト開催地の伊勢志 摩においなきさ あ」の作成	修学旅行等の学生団体旅行誘致活動で使用するツールとして、伊勢志摩サミットゆかりの地やモデルコースを紹介するサミット特集版を作成し、学校や旅行代理店へのセールスで活用した。	—	伊勢志摩観 光コンベン ション機構 (伊勢志摩 学生団体誘 致委員会)
	平成28年9月12日	おもてなしセミ ナー	伊勢志摩サミットが開催されたことや、伊勢志摩国立公園指定70周年を迎えること、ナショナルパークに認定されるなど、今後は多様な観光客の増加が見込まれることにより、「バリアフリー観光」と「LGBTと観光」のテーマで開催した。	皇學館大学	伊勢志摩観 光コンベン ション機構
	平成28年10月1日～ 平成29年3月31日	伊勢志摩キャン ペーン「伊勢志摩 サミット開催記念 版」リーフレットの作成	伊勢志摩サミットゆかりの地や食材のほかプレゼント企画を掲載したリーフレット「伊勢志摩サミット開催記念版」を作成し、旅行代理店、近鉄主要駅、伊勢志摩地域の観光案内所、施設等で配布した。	—	伊勢志摩観 光コンベン ション機構 (伊勢志摩 キャンペ ン実行委員 会)
	平成29年6月(セミ ナー)、平成29年11 月予定(ツアー)	地域の魅力発信セ ミナー事業	駐日外交団等に都内のセミナーでプレゼンテーションを行った後、神宮文化や御食国、海女文化、国立公園など歴史と伝統、自然との調和にあふれた伊勢志摩をめぐるツアーを開催し、地域資源や課題などの諸情報を発信する。	都内及び伊 勢志摩	伊勢志摩観 光コンベン ション機構
	平成29年9月27日	おもてなしセミ ナー	サミットのワーキングランチの食中酒として使用された「酒屋八兵衛」をはじめとした地酒の魅力を改めて確認し、伊勢志摩を訪れたお客様に伝えていくことで満足度・魅力度の向上につなげる。	伊勢商工会 議所	伊勢志摩観 光コンベン ション機構